



平成29年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 株式会社インベスターズクラウド 上場取引所 東
 コード番号 1435 URL http://www.e-inv.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)古木 大咲
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員経営管理本部長 (氏名)高杉 雄介 (TEL)03(6447)0651
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 平成29年9月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績(平成29年1月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	26,454	83.5	1,925	41.0	1,866	36.5	1,214	40.7
28年12月期第2四半期	14,413	—	1,365	—	1,367	—	862	—

(注) 包括利益 29年12月期第2四半期 1,215百万円(42.0%) 28年12月期第2四半期 855百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	79.42	69.43
28年12月期第2四半期	56.43	49.32

(注) 平成28年12月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成28年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第2四半期	14,474	6,942	47.9
28年12月期	10,856	6,030	55.6

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 6,940百万円 28年12月期 6,030百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
29年12月期	—	20.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成28年12月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭 記念配当5円00銭

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日~平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,840	44.6	5,460	43.4	5,400	42.0	3,530	49.9	230.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

29年12月期 2Q	15,290,200株	28年12月期	15,290,200株
------------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

29年12月期 2Q	—株	28年12月期	—株
------------	----	---------	----

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

29年12月期 2Q	15,290,200株	28年12月期 2Q	15,290,200株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 当社は平成28年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っておりますが、平成28年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数 (普通株式) を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
3. その他	6
受注の状況	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用情勢の改善に加え、継続する政府の経済政策と日銀の金融緩和策による下支えにより、引き続き緩やかな回復基調で推移したものの、ヨーロッパやアジアの地政学リスクの影響や米国の政策金利上げを含めた今後の政治および経済の動向などにより海外経済の不確実性が高まり、依然として先行き不透明な状況にあります。

不動産業界におきましては、日銀によるマイナス金利政策が継続されるなどの良好な資金調達環境を背景に、不動産市場への資金流入が続いており、また、投資家層の多様化が期待されております。

このような状況の下、当社グループは、主要な事業であるアパート経営プラットフォーム「TATERU」事業において、「TATERU」の機能強化や「TATERU」の知名度の向上を図ることで、会員数の増加と成約率の維持・向上を推進してまいりました。平成29年2月には、人工知能(AI)を活用したチャットボット「TATERU Bot AI (タテルボットエーアイ)」のサービス提供開始、平成29年6月より成約した物件において、IoT機器「TATERU kit」の販売を開始いたしました。また、テレビCMをはじめとする種々の広告宣伝活動を積極的に行いブランディングの強化に努めた結果、新規の会員増加数は、月間平均1,300件以上の水準で推移し、毎月の成約数は増加傾向にあります。

また、IoT事業においては、前述のIoT機器「TATERU kit」をはじめとするIoT機器「賃貸住宅キット」の提供やIoTソリューションによるスマートな内見システム「mireru (ミレル)」の実証実験を開始いたしました。

不動産投資型クラウドファンディング「TATERU FUNDING」事業は、平成29年1月に第3号ファンド、平成29年5月に第4号ファンドの運用を開始し、不動産投資の間口を広げ、さらなる会員の獲得を図っております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高264億54百万円(前年同期比83.5%増)、営業利益19億25百万円(同41.0%増)、経常利益18億66百万円(同36.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益12億14百万円(同40.7%増)となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは、アパート経営プラットフォーム「TATERU」事業のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報に関連付けた記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて36億18百万円増加し、144億74百万円となりました。これは主に、仕掛販売用不動産が12億40百万円、有形固定資産が2億59百万円、投資有価証券が12億28百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて27億7百万円増加し、75億32百万円となりました。これは主に、短期借入金が増加した一方で、未払法人税等が4億28百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて9億11百万円増加し、69億42百万円となりました。これは主に、剰余金の配当により3億5百万円減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益12億14百万円の計上により、利益剰余金が9億8百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、平成29年2月9日に公表いたしました平成29年12月期の通期連結業績予想を変更しております。

詳細につきましては、本日(平成29年7月31日)公表いたしました「第2四半期(累計)業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,904,216	5,044,293
売掛金	435,435	576,494
販売用不動産	1,506,610	1,708,392
仕掛販売用不動産	910,683	2,150,790
貯蔵品	3,429	2,578
その他	730,781	821,519
貸倒引当金	△790	△854
流動資産合計	8,490,366	10,303,214
固定資産		
有形固定資産	476,721	735,734
無形固定資産	83,736	97,486
投資その他の資産		
投資有価証券	1,597,854	2,826,850
その他	207,350	511,500
投資その他の資産合計	1,805,204	3,338,350
固定資産合計	2,365,662	4,171,572
資産合計	10,856,029	14,474,786
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,189,047	2,180,801
短期借入金	—	3,000,000
未払法人税等	1,153,157	724,725
賞与引当金	15,725	16,300
家賃保証引当金	175,824	129,014
その他	1,268,291	1,454,535
流動負債合計	4,802,045	7,505,376
固定負債		
資産除去債務	23,126	27,328
固定負債合計	23,126	27,328
負債合計	4,825,172	7,532,705
純資産の部		
株主資本		
資本金	601,926	601,926
資本剰余金	512,444	512,444
利益剰余金	4,916,786	5,825,403
株主資本合計	6,031,157	6,939,774
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△300	776
その他の包括利益累計額合計	△300	776
新株予約権	—	1,530
純資産合計	6,030,857	6,942,081
負債純資産合計	10,856,029	14,474,786

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	14,413,099	26,454,428
売上原価	11,581,947	22,047,621
売上総利益	2,831,151	4,406,806
販売費及び一般管理費	1,465,796	2,481,422
営業利益	1,365,354	1,925,383
営業外収益		
受取利息	301	44
受取配当金	350	1,350
持分法による投資利益	—	21,864
物品売却益	2,420	687
その他	93	140
営業外収益合計	3,165	24,087
営業外費用		
支払利息	—	3,824
投資事業組合運用損	—	1,369
支払手数料	—	77,016
為替差損	644	215
その他	109	609
営業外費用合計	753	83,035
経常利益	1,367,765	1,866,435
特別利益		
固定資産売却益	—	1,060
特別利益合計	—	1,060
税金等調整前四半期純利益	1,367,765	1,867,495
法人税等	509,788	653,074
四半期純利益	857,977	1,214,421
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,900	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	862,877	1,214,421

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	857,977	1,214,421
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,983	960
持分法適用会社に対する持分相当額	—	116
その他の包括利益合計	△1,983	1,076
四半期包括利益	855,993	1,215,497
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	860,893	1,215,497
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,900	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. その他

受注の状況

(受注実績)

当第2四半期連結累計期間におけるアパート経営プラットフォーム「TATERU」事業のアパートの施工実績に基づく受注実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
アパート経営プラットフォーム 「TATERU」事業	17,664,470	134.9	23,766,129	143.7

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 当社グループの報告セグメントは、アパート経営プラットフォーム「TATERU」事業のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、当該事業の受注実績を記載しております。